



平成31年2月28日

ぼんだぐみだより No.11

ぼんだ組 4歳児 鈴木・近藤



例年に比べ、今月は暖かい日が続いており、たくさん戸外に出て遊ぶことができました。もう少し暖かくなり、園庭で虫を探したり砂遊びをしたり出来る日を楽しみにしている子ども達です。

14日に行われた冬鳥越スキー場での雪遊びは、きりん組さんと一緒にグループ名を考えたり、バスごっこをしたりしながら、雪遊びができることをとても楽しみにしていました。保育園とは違ってたくさんの雪がスキー場にはあった為、雪を見るとみんなの気持ちはさらに高まり、ぼんだ組のお友達や同じグループのきりん組さんに「一緒にしよう♥」と声を掛け、何度もソリ遊びを楽しんでいました。子ども達の興奮は園に帰るまで続き、帰りのバスもしりとりやお話をしながら帰ってきました。この日を通して、きりん組さんとの仲がさらに深まったり、憧れの気持ちを抱いたりしていました！美味しいおにぎり、ありがとうございました！



～もうすぐきりん組～

ぼんだ組での生活も残り1か月となりました。雪遊びやコマ回し・味見当番・お手紙ごっこなどを通して、きりん組さんの優しさやカッコ良さを感じ、憧れを抱いている子ども達。きりん組になる準備として、今月は話の聞き方や座り方、午睡の準備の仕方について子ども達ともう一度考えて取り組んできました。お話が大好きな子ども達ですが、朝の会や集会などで保育士の話が始まるなど感じると、自然とお話をやめて相手の方に目を向けてよくお話を聞いたり子ども達同士で「静かにしよう」と声を掛けあったりすることが増えてきました。午睡準備では、ゆっくりゆっくり布団を敷いていた子、ついつい隣のお友達とお話をしてしまう子も、すぐに敷いて布団の中に入ったり一緒に寝ている他のクラスのお友達がゆっくり眠れるにはどうしたら良いか自分なりに考え、お話をやめて目をつぶってみたりと一人ひとりが意識をしながら生活できるようになってきました。

25日に行われた天神講では「きりん組になって頑張りたいこと」の絵を描きました。コマ回しやリンゴのお世話、字を書けるようになりたいなど、きりん組さんがどんなことをしているのか、自分はどんなことをしてもらったかを思い出しながら頑張りたいことを考え、夢中になりながら描いていましたよ！残り1か月、1日1日を大切に、思いっきり楽しみながら進級に向けての準備をしていきたいと思ひます。 ＼がんばりま～す☆／



みんなの大好きなきりん組さんと過ごす時間も残り数日となりました。進級お祝い会・卒園式で歌う「あしたは晴れる」をどんな気持ちで歌うと良いか話し合い「ありがとう★」「大好きだよ♥」の気持ちを込めて歌うことに決めました。また、進級お祝い会の司会もぼんだ組が努めます。大好きなきりん組さんへ感謝の気持ちを忘れずにプレゼント作りや司会への取り組みをみんなで頑張っています！

